

【公開版】

■については商業機密の観点から公開できません。

ウラン貯蔵・廃棄物建屋

ウラン濃縮建屋
2号 カスケード棟

ウラン濃縮廃棄物建屋

ウラン濃縮建屋
2号 発回均質棟

ウラン濃縮建屋
中央操作棟

特高開閉
設備(※)

使用済遠心機
保管建屋

工水タンク
(※)

ウラン濃縮事業について

水処理建屋
(※)

■
ウラン濃縮建屋
1号 カスケード棟

日本原燃株式会社 2023年4月28日

■
オイルヤード
(※)

■
補助建屋

ウラン濃縮建屋
1号 発回均質棟

■
濃縮・埋設事務所
(※)



本日のご説明概要

ウラン貯蔵・廃棄物建屋

ウラン濃縮建屋
2号 カスケード棟

①地震による損傷防止

ウラン濃縮建屋
中央操作棟

特高開閉
設備(※)

ウラン濃縮廃棄物建屋

使用済遠心機
保管建屋

ウラン濃縮建屋
2号 発回均質棟

工水タンク
(※)

②火災等による損傷防止

③均質槽まわりの安全対策

水処理建屋
(※)

ウラン濃縮建屋
1号 カスケード棟

オイルヤード
(※)

補助建屋

ウラン濃縮建屋
1号 発回均質棟

濃縮・埋設事務所
(※)



新規制基準適合に向けた追加安全対策（1）

①地震による損傷防止

- ・カスケード設備配管架構の耐震補強を目的に転倒防止対策としてストッパを設置



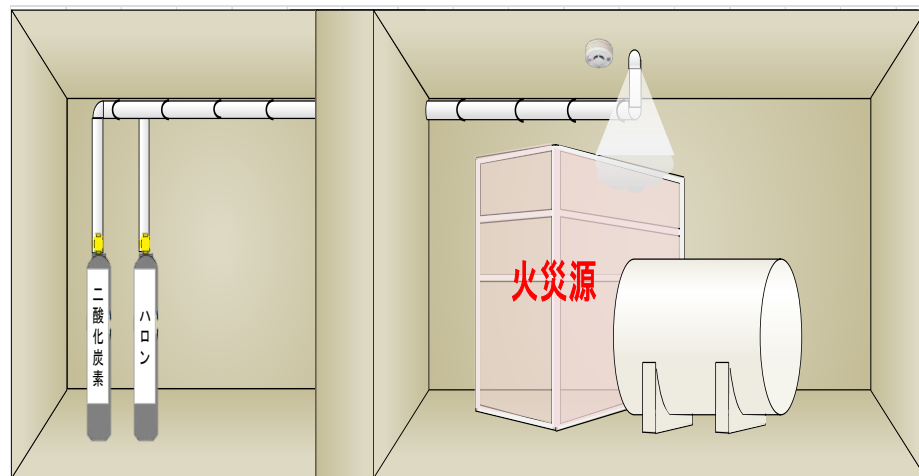
配管架構

ストッパ

カスケードの耐震補強

②火災等による損傷防止

- ・火災感知設備の多様化を図る
- ・消火設備の多様化を図る
- ・消火設備の遠隔操作化を図る
(イメージ図は下記参照)



防護対策イメージ図
(遠隔操作消火設備の設置)

新規制基準適合に向けた追加安全対策 (2)

③均質槽まわりの安全対策

- a. 防護カバー
- b. 遠隔消火設備
- c. HFセンサー・温度センサー
- d. 炎感知器・煙感知器

